

東京都の金融経済教育

最近の取組状況

1 主な啓発事業

(1) 一般向け

- セミナーの開催
 - ・消費生活講座「“ひとごと”ではない消費者問題 ～賢く生活防衛しよう～」(R3.7)
 - ・知ってトクする暮らしの連続講座～人生 100 年時代を安全に安心して生きるために～(R3.10～12)
- 出前講座の実施 (通年)
- 30 歳～50 歳代のミドル層向けの読本「飯田橋四コマ劇場 ～アニキとコ・ブ・ンが指南!? 目指せ安心・満足の充実ライフ～」で老後の備え(年金)を解説(通年)

(2) 若者向けほか

- DVD 消費者教育教材(高校生向け)
 - ・「そのお金の使い方大丈夫!? パピ君と学ぶ! キャッシュレス社会の歩き方」作成(R3.3)、指導者用資料等も作成
- 学校向け出前講座の実施 (通年)
- 都内全高校の2年生を対象に消費者教育・啓発用ノートの作成、配布 (R3.12)
- 若者向けの読本「飯田橋四コマ劇場～アニキとコ・ブ・ンが指南!? 輝かしい社会人への第一歩～」で金融商品との向き合い方等を解説 (通年)
- 親子向けセミナーの開催
 - ・親子夏休み講座「おやこで学ぼう、お金のつかいかた」(R3.8)



(3) 高齢者向け

- 高齢者向けの読本「飯田橋四コマ劇場～アニキとコ・ブ・ンが指南!? 安心セカンドライフへの道～」で悪質商法の手口や対処法を紹介 (通年)
- リーフレット「東京都からのお知らせ ～悪質商法が狙っています!～」の作成、配布 (R3.9～12)
- 高齢者見守り人材向け出前講座の実施 (通年)

2 学校(教員)への情報提供

- 消費生活総合センターで作成している教育教材及び学校向け出前講座(講師派遣制度)など、学校で活用できる情報について、都立高等学校校長連絡会や区市町村立小中学校指導主事対象説明会等の場で情報提供
- 消費者問題教員講座において、学校における消費者教育に必要な知識・情報提供